

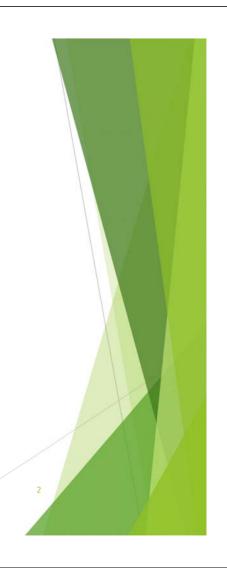
背景及び目的

- > 若手入職者不足対策
- ▶ 段階的レベルアップ指導の必要性



5つの方策

- ① 若手技能者の採用と育成
- ② 一級技能士・基幹技能者の育成
- ③ 施工技術上位者による技能向上演習
- ④ 特定天井など在来工法と異なる施工の実務講習
- ⑤ 施工管理者教育、一級施工管理技士試験の受験



①若手技能者の採用と育成

採用について

- 社員として給与・社会保険の補償をしながら、初心者から 技術の習得に努めている 本年度はボード1名・クロス2名を採用した
- 4年前より募集を開始し、これまで15名を採用、現在でも 8名が一人前の職人となるべく研鑚を積んでいる



【研修センター・社員寮を完備】

- 教育と生活の両面をバックアップ
- 社員の充実した職場環境の整備に努めている





王子寮







育成について

- 内装仕上工事ガイドブックや安全衛生関連のビデオ等により、 OJTだけでなく学科的な講習プログラムも行っている
- 施工面では、職人の親方付として技能の習得をさせている
- 入社時研修のみならず、フォローアップ研修や月例面談等、 その後のサポートも充実している

講習プログラム(3日間)

- ①建築基礎知識
 - ・専門工事業とは
 - ・内装工事と関連工事

②安全衛生基礎

- ·服装、保護具
- ·現場入場諸注意
- ・搬入及び材料移動について
- ・仮設材の扱い方及び資格
- ·災害事例
- ・災害防止活動について

③材料と工法

・工具の取り扱い、実習

■フォローアップ研修

- ·安全指導
- ·検査事例教育
- ・基本事項の再確認
- ■月例面談
- ■お悩み相談
- ■レクリエーション企画の充実 職長会、パーベキュー、花見、釣り大会 ゴルフコンペ、暑気払い 等

【座学の様子】



内装仕上工事ガイドブック による講習



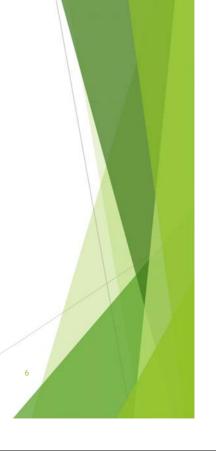
切創防止の指導



保護用具の確認



熱中症対策の指導



【OJTの様子】 ボードの実習



ボード加工



ビスピッチの指導を受ける



ビス打ち



【OJTの様子】 クロスの実習



のり付け機での作業



パテの練り込み





親方から指導を受ける



下地処理









フォローアップ研修、月例面談











レクリエーションの様子

②一級技能士・基幹技能者の育成

- 一級技能士取得支援のため、当社研修センターにて学科・実技の 演習を行った
- 実技は本番同様の架台を用意し、ベテラン職人の実技指導を交え、合格レベルまで練習させた
- 登録基幹技能者については、9名が3日間の講習を受講し、 登録手続きを行った

· FR (1	地工事作業		T 25.64	科目	実務経験	
級別	氏名	合否	実技	学科	美務程 級 年数	備考
1級	A	合格	受験	不要	23	ポード1級合格済み
1級	В	合格	受験	不要	18	*')'1級合格済み
1級	С	合格	受験	不要	13	ボード1級合格済み
1級	D	合格		受験	9	実技合格済み
1級	E	合格		受験	10	実技合格済み
	F	会格	受験	受除	10	
1級	F	三 信	×88	200	10	
1級	」。 は上げ工事件	合格	受験	受験	7	
1級	G 比上げ工事件	金格 -	受験	受験	7 実務経験	備者
1級	G	合格 ● 合格	受験	受験	7	備考
1級	G 比上げ工事件	金格 -	受験	受験	7 実務経験	備考 銅製1級合格済み
1級	G H上げ工事作 氏名	合格 ● 合格	受験	受験 科目 学科	字務経験 年数	
1級 2.ポード 級別 1級	G 仕上げ工事作 氏名 H	会格 会格 会格	受験 受験 実技 受験	受験 科目 学科 不要	字務経験 年数 21	
1級 2.ボード 級別 1級 1級	G 仕上げ工事作 氏名 H	会格 会格 会格 会格	受験 受験 実技	受験 科目 学科 不要 受験	実務経験 年数 21 25	
1級 2.ポート 級別 1級 1級	G 仕上げ工事件 氏名 H I J	会格 含格 含格 含格 不合格	受験 受験 受験 受験	受験 科目 学科 不要 受験 受験	実務経験 年数 21 25 28	
1級	G 仕上げ工事作 氏名 H ! J	金格 合格 不合格 不合格	受除 安技 受除 受除 受除	受験 41 学科 不要 受験 受験 受験	東務経験 年数 21 25 28 7	

11

軽鉄下地 1級技能検定 カリキュラム

1日目

8:00	朝礼
8:20	ビデオ鑑賞
10:30	15分休憩
10:45	材料用意・工具チェック
12:00	昼食(1時間)
13:10	試験スタート
14:40	10分休憩
16:00	試験終了・採点
16:30	清掃・片づけ・解体
17:00	明日の材料・工具段取
17:30	終了









ボードエ 1級技能検定 カリキュラム

2日目

8:00 朝礼

8:20 ビデオ鑑賞

10:30 15分休憩

10:45 材料用意・工具チェック

12:00 昼食(1時間)

13:10 試験スタート

14:40 10分休憩

16:00 試験終了·採点

16:30 清掃・片づけ・解体

17:00 明日の材料・工具段取り

17:30 終了









13

床 一級技能検定 実習の様子



1日目: 試験内容と材料の 取り方などの確認



2日目:実際に施工し、終了時には 納まりの不具合の確認



3日目:本番と同様に計測し、 採点・諸注意事項等、講師の方にして頂く



③施工技術上位者による技能向上演習

- 高度な技術を有する職人2名に講師を依頼し、特殊施工の 実技講習を行った
- 本年は選抜した4名の若手職人が2週間参加し、さらなる 技能向上を図った



社員と職方による検討会



下地組み



ケイカル板 捨て貼り



完成

5

昨年度の技能向上演習

特殊天井



役物天井下地施工状況



曲がるケイカルと FGボードで施工



ダイノックシートを貼り、 Dボードのように目透し貼り 特殊天井完成

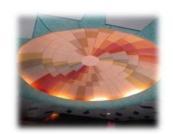
ドーム型天井



ドーム型天井下地



曲がるケイカルで施工



ドーム型天井完成

特殊な曲面加工の下地の組み方やボード材の加工の仕方など、曲面加工の限界を実証的に学んだ

④特定天井など在来工法と異なる施工の 実務講習

- 本年は新たな試みとして専門の講師に依頼し、特定天井の 学科及び実技演習を行った
- 学科には50名の職人が参加し、実技は10数名に分けて 複数回開催した



会場を借りての座学





研修センターでの実務演習

- 1

⑤施工管理者教育、

一級施工管理技士試験の受験

- 施工管理者教育においては、新入社員に全国建設室内工事業協会主催のプログラムに初級と中級の2回に参加させた
- 中堅社員に関しても教育の充実を図る取り組みをし、本年は 一級施工管理技士に3名受験し、2名が2次試験に向かうことが できた





